

# Translational researchの魅力

～学術都市ボストンから～

ハーバード大学でご活躍中の  
安原進吾先生によるご講演

2022年

2月18日 金 20:00- Zoom開催



講師：安原進吾先生

20年来アメリカ（ボストン）で研究を継続してこられ、これまで多くの日本人のpostdocを受け入れて成果を出されている、ハーバード大学メディカルスクールの安原進吾先生から、Translational researchの魅力と現状、さらに学術都市ボストンならではのコラボレーションなどについてご講演いただきます。

**Assistant Professor of Anesthesiology  
at Harvard Medical School and Massachusetts General Hospital**

1993年、東京大学医学部卒業、1999年、同大学にて博士号を取得。  
1995年、Massachusetts General HospitalおよびShriners Hospital for Childrenへ勤務。渡米して以来、20年以上にわたり、両機関において教育・研究に携わり、2003年より生体顕微鏡などの特殊な手法をもちいた、筋ジストロフィーの病態生理の研究を行う研究室を主宰。2011年より現職。



講演ファシリテーター：菅原 陽 先生

集中医療、麻酔科学（横浜市立大学 麻酔科学教室）  
現在、米国ハーバード大学 Massachusetts General Hospital へ留学中

お申し込み  
お問い合わせ

右記QRコードまたは下記URLよりご登録ください。  
前日までにZoom URLをお送りします。  
<https://forms.office.com/r/1CnSHmeFRc>  
申込期限：2022年2月16日（水）

医学教育推進課医学国際化等担当（猪飼・胡子）  
045-352-7968 ycumedgl@yokohama-cu.ac.jp

